

平成28年12月1日
上川中部森林管理署

広葉樹原料材の区分販売の実施について

上川中部森林管理署では、新たな広葉樹の需要開発を促進するため、試験的に末口径が20cm以上の広葉樹原料材のみで選別した物件を山元委託販売します。

本年5月に策定された森林・林業基本計画では、林業及び木材産業の成長産業化を実現するとともに、未利用の広葉樹活用などを通じ、地域活動として森林の保全管理を推進し、地方創生への寄与を図っていくこととしています。

このため、今後の主伐増加で出材が見込まれる、広葉樹中小径木で主にチップ用原料材として販売されていたものから、新たな需要が見込まれる末口径20cm以上のみで選別した広葉樹原料材を山元委託販売します。

なお、販売時期、販売場所、販売量等は下記のとおりです。

記

販売時期：平成29年1～2月頃

販売場所：2129林班山元土場（古川砂金越林道経由）

販売量：約100m³

樹種：ニレ、ホオノキ、シナノキ、シラカバ、カツラ、イタヤカエデ、キハダ、センノキ、ダケカンバなどを含む広葉樹原料材

※樹種は資材状況で変わります。

径級等：末口径20cm以上（長級2.6m）

◎山元委託販売の素材入札に参加を希望される方は、旭川地方原木市協同組合連合会（TEL0166-46-0753 FAX0166-46-0787）にご相談下さい。

—お問い合わせ先—
上川中部森林管理署
TEL:050-3160-5745